



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 空港施設株式会社
 コード番号 8864 URL <http://www.afc.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 丸山 博
 (氏名) 濱 隆裕

TEL 03-3747-0251

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	16,177	5.5	3,113	29.3	2,967	29.3	1,854	35.1
28年3月期第3四半期	15,328	△2.9	2,408	△10.9	2,295	△25.1	1,372	△19.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,619百万円 (10.8%) 28年3月期第3四半期 1,462百万円 (△47.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	35.89	35.82
28年3月期第3四半期	26.56	26.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	85,080	52,636	59.6	981.50
28年3月期	85,214	51,644	58.5	965.69

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 50,712百万円 28年3月期 49,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,650	4.6	3,550	20.6	3,330	4.9	2,140	10.6	41.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	54,903,750 株	28年3月期	54,903,750 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,235,769 株	28年3月期	3,242,974 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	51,663,979 株	28年3月期3Q	51,661,012 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
5. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

平成28年度第3四半期における我が国経済は、日銀による金融緩和が続く中で、所得・雇用環境の緩やかな改善が続き、民間消費にも若干の回復基調が見られ、さらに、11月の米大統領選の結果を受けてドル高・円安方向に転じたこともあり、年明けまで日米ともに株価も上昇傾向にありました。ただし、今後の米国の経済・外交政策の変化や、英国のEU離脱交渉の行方、中東のテロの拡大等、世界的な不確実性の高まりがあり、我が国景気の回復にも不透明感があります。

航空業界におきましては、国際線はインバウンド需要が引き続き堅調に推移し、国内線におきましても若干の増加が見られており、年末年始の輸送実績も需要は旺盛で、国際線・国内線ともに昨年を上回りました。その一方で、OPECの減産合意に伴う原油価格の上昇に円安も加わり、今後の燃料コストの増加が懸念されるところであります。また、内外ともにLCCの市場拡大が著しく、厳しい競争環境にあることから、各社とも新鋭機材の導入やネットワークの拡大に加え、あらゆるコスト削減にも取り組んでいる状況にあります。

このような経済情勢のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第3四半期連結業績につきましては、テナントの入居が進んだことや電気・ガス等のコストの減少によって、売上高は16,177百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は3,113百万円（同29.3%増）、経常利益は2,967百万円（同29.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,854百万円（同35.1%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、東京国際空港や関西国際空港周辺におけるテナントの入居状況が改善したこと、羽田旭町ホテルが開業したこと、及びシンガポールの子会社の売上が拡大してきたこと等に伴い、売上高は12,026百万円（前年同期比6.1%増）となり、営業利益は2,065百万円（同35.1%増）となりました。

②熱供給事業

熱供給事業は、連結子会社の東京空港冷暖房株による東京国際空港沖合地区の地域冷暖房売上が堅調に推移し、売上高は2,392百万円（前年同期比1.7%増）となり、電気料、燃料ガスの値下がり等もあって、営業利益は917百万円（同18.2%増）となりました。

③給排水運営その他事業

給排水運営その他事業は、東京国際空港の乗降客の増加に伴い給排水の売上が堅調に推移したこと、岐阜瑞浪における太陽光発電所が稼働したこと等もあり売上高は1,757百万円（前年同期比7.2%増）となり、営業利益は130百万円（同26.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、シンガポールの子会社におけるリース資産等が増加したものの、減価償却による固定資産の減少等により前連結会計年度末比134百万円減少の85,080百万円となりました。

(負債)

負債は、長期借入金の返済が進んだこと等により、前連結会計年度末比1,125百万円減少の32,444百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比991百万円増加の52,636百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は59.6%と前連結会計年度末に比べ、1.1ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月27日付の平成29年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）で発表いたしました平成29年3月期の連結業績予想については、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,974,638	4,121,906
受取手形及び売掛金	1,006,211	943,825
有価証券	1,000,000	-
リース債権及びリース投資資産	3,874,634	5,448,104
営業貸付金	5,392,481	5,814,034
原材料及び貯蔵品	13,083	14,101
繰延税金資産	165,175	165,175
その他	141,027	809,863
流動資産合計	16,567,252	17,317,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	45,110,286	44,176,893
機械装置及び運搬具(純額)	5,053,144	4,941,119
工具、器具及び備品(純額)	38,910	38,186
土地	9,592,528	9,592,528
建設仮勘定	1,562,242	1,666,067
有形固定資産合計	61,357,112	60,414,795
無形固定資産	25,064	23,032
投資その他の資産		
投資有価証券	5,976,316	6,114,793
長期貸付金	3,429	2,975
繰延税金資産	468,895	426,493
退職給付に係る資産	198,997	171,898
その他	652,251	644,074
貸倒引当金	△34,567	△34,567
投資その他の資産合計	7,265,322	7,325,668
固定資産合計	68,647,500	67,763,495
資産合計	85,214,753	85,080,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,114,793	506,246
短期借入金	4,379,428	4,253,762
未払金	519,280	356,791
未払法人税等	488,020	492,917
未払費用	269,075	98,849
前受収益	948,317	1,413,878
賞与引当金	131,496	61,530
役員賞与引当金	25,880	12,148
固定資産撤去費用引当金	223,321	28,913
その他	363,151	444,934
流動負債合計	8,462,765	7,669,971
固定負債		
長期借入金	19,621,404	18,906,761
長期預り保証金	5,083,361	5,322,822
長期未払金	394,749	389,203
退職給付に係る負債	5,370	-
役員退職慰労引当金	2,436	696
固定資産撤去費用引当金	-	154,922
固定負債合計	25,107,322	24,774,405
負債合計	33,570,088	32,444,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,920	6,983,986
利益剰余金	35,418,621	36,652,828
自己株式	△1,562,688	△1,559,225
株主資本合計	47,664,953	48,903,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,234,058	2,330,134
為替換算調整勘定	△10,292	△521,576
その他の包括利益累計額合計	2,223,766	1,808,557
新株予約権	29,359	55,022
非支配株主持分	1,726,586	1,868,859
純資産合計	51,644,665	52,636,130
負債純資産合計	85,214,753	85,080,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	15,328,004	16,177,122
売上原価	11,659,573	11,796,846
売上総利益	3,668,430	4,380,276
販売費及び一般管理費		
役員報酬	225,026	231,928
給料及び賞与	393,717	385,980
賞与引当金繰入額	37,051	39,285
役員賞与引当金繰入額	12,940	12,148
旅費交通費及び通信費	75,995	81,458
租税公課	64,193	73,612
減価償却費	16,185	5,775
その他	434,496	436,277
販売費及び一般管理費合計	1,259,605	1,266,466
営業利益	2,408,825	3,113,809
営業外収益		
受取利息	13	0
受取配当金	119,725	142,260
受取手数料	26,180	52,928
撤去費用引当金戻入益	-	106,582
その他	86,257	59,141
営業外収益合計	232,176	360,913
営業外費用		
支払利息	231,357	269,844
固定資産撤去費用	32,616	24,288
撤去費用引当金繰入額	5,622	166,060
為替差損	1,874	43,165
減価償却費	72,988	-
その他	942	3,398
営業外費用合計	345,401	506,756
経常利益	2,295,600	2,967,967
特別利益		
固定資産売却益	84,955	-
特別利益合計	84,955	-
特別損失		
固定資産除却損	7,339	931
固定資産売却損	12,609	-
特別損失合計	19,949	931
税金等調整前四半期純利益	2,360,606	2,967,036
法人税等	811,085	932,253
四半期純利益	1,549,521	2,034,782
非支配株主に帰属する四半期純利益	177,278	180,602
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,372,242	1,854,180

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,549,521	2,034,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,906	96,075
為替換算調整勘定	△72,540	△511,283
その他の包括利益合計	△87,447	△415,208
四半期包括利益	1,462,074	1,619,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,284,795	1,438,971
非支配株主に係る四半期包括利益	177,278	180,602

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. その他

(重要な後発事象)

該当事項はありません。